

学科名	演劇スタッフ科
コース名	
授業科目	演劇史 4
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	講義
時間数	15
単位数	1
担当教員	藤崎周平
実務経験	有
実務経験職種	日本大学芸術学部演劇演劇学科にて教鞭
授業概要	日本の演劇の上演史の中からトピックをえらび、その背景及び特性について明らかにする。 また、関連するヨーロッパのトピックについても触れたい。 歴史的な事象を扱うが、それはあくまでも現代における演劇の存在理由と方法を考えるためと考えたい。
到達目標	能狂言や歌舞伎、文楽、芯は、新劇の経緯と内容について理解し、自らの創作の土台とする
授業方法	講義形式で行う。パワーポイントで資料を紹介しながら解説を行う。 また、映像資料を用いる場合もある。 原則として、毎回リアクションペーパーの記述を求める。
成績評価方法	出席・リアクションペーパーと受講姿勢と定期試験の点数を総合的に評価する
履修上の注意	授業ごとにリアクションペーパーを提出する。 次回の授業に反映させる。
教科書・教材	毎回資料を配布する。

授業計画	
第1回	イントロダクション 歌舞伎の歴史-1 歌舞伎の誕生
第2回	歌舞伎の歴史-2 元禄歌舞伎
第3回	「役者論語」を読む
第4回	シェイクスピア作品から「劇」について考える
第5回	歌舞伎の歴史-4 文化文政と 幕末の歌舞伎
第6回	近代演劇の 誕生-1 新派の展開
第7回	近代演劇の 誕生-1 新劇の展開
第8回	近代演劇の 誕生-1 新劇の展開
第9回	現代演劇について-1
第10回	現代演劇について-2
第11回	歌舞伎映像鑑賞
第12回	ミュージカル作品について 作品鑑賞
第13回	まとめ